株式会社フィールコーポレーション インターネットEDI データ項目についての説明 小牧菓子TC取引先向け

2019年 7月10日

株式会社フィールコーポレーション

伝票区分

⊐-K	内容
20	仕入
30	返品

※返品はEDI対象外となりますので、使用しません。

定番特売区分

~ H 1470 H 23	~C M 1470 C 27	
コード	内容	
1	定番発注	
2	特売発注	
3	店舗スポット	

納入場所指定

コード	内容
0	従来通り
1	低温物流センター
4	チルドセンター
5	小牧センター

便区分

コード	内容
01	1便納品指定
02	2便納品指定

EDI区分

コード	内容
0	ASNデータなし
1	ASNデータあり

DC区分

コード	内容
0	店直
1	センター経由

物流納品区分

コード	内容
01	店直EDI
11	野田彦EDI
21	アクセスEDI
31	菓子TC
91	市場便EDI

預かり買取り区分

□ - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	内容
1	預かり
2	買取り

総量店舗区分

⊐–K	内容
1	総量納品
2	店別納品

温度区分

⊐–K	内容
0	常温
1	定温
2	冷蔵(5℃)
3	冷凍(−18℃)

発注区分

光工匠力	
⊐-K	内容
1	手書き伝票(非EOS)
5	EOS伝票

仕入先訂正理由

⊐–K	内容
ブランク	正常出荷
1	増変更(フィール責任)
2	減変更(フィール責任)
3	該当商品なし(フィール責任)
4	品切れ(ベンダ責任)
5	直納(ベンダ責任)

税区分

170 73	
コード	内容
1	外課税
2	内課税
3	非課税

■禁則文字について

ファイルレイアウトの文字列項目に以下文字は禁則文字となっております。 文字列項目にはセット頂かないようお願いします。

- " (ダブルクォーテーション)
- ' (シングルクォーテーション)
- , (カンマ)
- < (山形括弧)
- > (山形括弧)
- { (中括弧(始))
- } (中括弧(終))

「伝票番号」(対象レコード:納品明細レコード/欠品明細レコード)

次の値がセットされているとエラーとなります。

- <u>・ブランクがセットされていた場合</u>
- ・数値化をした値が0だった場合
- 数値以外の文字列がセットされていた場合

「店舗コード」(対象レコード:納品ヘッダー/納品梱包レコード/納品明細レコード/欠品明細レコード) 店舗マスタに存在しない値がセットされているとエラーとなります。

※店舗マスタ⇒P1参照

「分類コード」(<u>対象レコード:納品ヘッダー/納品梱包レコード/納品明細レコード/欠品明細レコード</u>) 分類マスタに存在しない値がセットされているとエラーとなります。

※分類マスタ⇒P1参照

■手書き伝票の伝票番号・採番ルールについて

手書き伝票は"90000001"~"99999999"の範囲で伝票番号を採番してください。 ※伝票番号は、3ヶ月間は重複しないように採番してください。

■明細行数について

明細の行数は最大6行となります。

明細の行数が7行以上、セットされているとエラーとなりますので、ご注意ください。

■禁則文字について

ファイルレイアウトの文字列項目に以下文字は禁則文字となっております。 文字列項目にはセット頂かないようお願いします。

- " (ダブルクォーテーション)
- ' (シングルクォーテーション)
- , (カンマ)
- < (山形括弧)
- > (山形括弧)
- { (中括弧(始))
- } (中括弧(終))

■項目設定時の注意点

「伝票番号」(対象レコード:納品明細レコード/欠品明細レコード)

次の値がセットされているとエラーとなります。

- <u>・ブランクがセットされていた場合</u>
- ・数値化をした値が0だった場合
- ・数値以外の文字列がセットされていた場合

「発注年月日」(対象レコード:納品明細レコード/欠品明細レコード) ブランクもしくは、"00000000"をセットしてください。

「発注区分」(対象レコード:納品明細レコード)

"1"(手書き伝票)を固定でセットしてください。

「伝票区分」(対象レコード:納品明細レコード)

"20"(仕入)を固定でセットしてください。

「店舗コード」(対象レコード:納品ヘッダー/納品梱包レコード/納品明細レコード/欠品明細レコード) 店舗マスタに存在しない値がセットされているとエラーとなります。

※店舗マスタ⇒P1参照

「分類コード」(<u>対象レコード:納品ヘッダー/納品梱包レコード/納品明細レコード/欠品明細レコード</u>)

分類マスタに存在しない値がセットされているとエラーとなります。

※分類マスタ⇒P1参照

「発注数量(発注単位数)」(対象レコード:欠品明細レコード)

"0000"を固定でセットしてください。

「発注数量(バラ数)」(対象レコード: 欠品明細レコード)

"00000"を固定でセットしてください。